



2024年10月31日

各位

会社名株式会社ファンデリー
代表者名代表取締役阿部公祐
(コード番号: 3137 東証グロース)
問合せ先取締役茅野智憲
経営管理本部長
(TEL. 03-6741-5880)

2025年3月期第2四半期(中間期)の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年4月30日に公表した2025年3月期第2四半期(中間期)の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期 第2四半期(中間期) 業績予想と実績値との差異
(2024年4月1日~2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	1,430	△11	△33	△34	△5円38銭
実績値(B)	1,164	△128	△152	△153	△24円15銭
増減額(B-A)	△266	△116	△118	△118	
増減率(%)	△18.6	-	-	-	
(ご参考) 前期中間期実績 (2024年3月期中間期)	1,361	46	24	23	3円79銭

2. 差異の理由

MF D事業においては、Xを用いたプロモーションやお友達紹介キャンペーンなどの20周年記念企画、本社・大阪支社・神奈川支社の3拠点体制で医療機関への営業活動を実施し、認知度の向上及び新規顧客の獲得に努めましたが、新規顧客獲得数が当初の予想を下回りました。この結果、売上高968百万円(前回予想1,106百万円)、セグメント利益(営業利益)124百万円(前回予想156百万円)となりました。

マーケティング事業においては、受注案件が下期に偏重しており、上期の契約獲得数が予想を下回りました。この結果、売上高146百万円(前回予想266百万円)、セグメント利益(営業利益)92百万円(前回予想188百万円)となりました。

上記の要因により、売上高、営業利益、経常利益及び中間純利益は前回発表予想を下回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、従前の予想数値を据え置いておりますが、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表させていただきます。

以上